



## 報道関係の方のお問い合わせ

- ◆ 発売日や価格は、10月25日時点のものです。各書籍のURLは、準備中の場合があります。
- ◆ 掲載書籍の表紙デザインは変わることがあります。
- ◆ 書評用の見本・装丁画像データのご依頼は、書名・御社名・媒体名・担当様名・ご住所・ご連絡先電話番号を明記の上、マーケティング戦略室までメールまたはFAXをお送りください。
- ◆ 取材のお申し込みは、取材希望内容・御社名・媒体名・担当者様名・ご連絡先電話番号を明記の上、マーケティング戦略室までメールまたはFAXをお送りください。取材内容により、担当者からご連絡申し上げます。

発行 小学館 マーケティング局 マーケティング戦略室

〒101-8001 東京都千代田区一ツ橋 2-3-1

☎ 03-3230-5355 FAX:03-3263-1900

mail:ad5347@shogakukan.co.jp

URL <https://www.shogakukan.co.jp> (小学館ホームページ)

<https://www.sun.s-book.net> (書店様専用ホームページ)

著者・編集者出演のプロモーション動画、続々公開中！

昭和・平成裏面史を「貫通」する公安警察小説！

## 東京輪舞

月村了衛・著



10月25日発売  
 定価：本体1,800円＋税  
 四六判／528ページ  
 ISBN978-4-09-380106-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09380106>

圧倒的スケールで激動の時代の暗闘を炙り出す、前人未踏の警察大河小説！かつて田中角栄邸を警備していた警察官・砂田修作は、公安へと異動し、時代を賑わす数々の事件と関わっていくことに。

ロッキード、東芝COCOM、ソ連崩壊、地下鉄サリン、長官狙撃……。それらの事件には、警察内の様々な思惑、腐敗、外部からの圧力などが複雑に絡み合っていた。

昭和・平成の日本裏面史を「貫通」する著者入魂の公安警察ミステリー！

### ◆月村了衛（つきむら・りょうえ）

1963年生まれ。早稲田大学第一文学部文芸学科卒。2010年『機龍警察』で小説家デビュー。'12年に『機龍警察 自爆条項』で日本SF大賞、'13年に『機龍警察 暗黒市場』で吉川英治文学新人賞、'15年に『コルトM1851残月』で大藪春彦賞、『土漠の花』で日本推理作家協会賞を受賞。

「くちびるに歌を」以来7年ぶりの長編小説

## ダンデライオン

中田永一・著



10月25日発売  
 定価：本体1,500円＋税  
 四六判／242ページ  
 ISBN978-4-09-386499-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386499>

11歳の下野蓮司はある日、病院で目覚めると大人の姿になっていた。20年の歳月が流れていた。そこに恋人と名乗る西園小春が姿を現す。子ども時代と大人時代の一日が交換されたのだ、と彼女は話した。

一方、20年後の蓮司は11歳の自分の体に戻り込まれていた。ある目的を達成するために、彼は急いでいた。残された時間は半日に満たないものだった。

ミリ単位でひかれた、切なさの設計図。著者だからこそ成し得た、完全犯罪のような青春ミステリーの誕生。

### ◆中田永一（なかた・えいいち）

1978年、福岡県生まれ。2008年、『百瀬、こっちを向いて』で単行本デビュー。'11年刊行の『くちびるに歌を』で『第六十一回小学館児童出版文化賞』受賞のほか、12年本屋大賞第四位入賞、映画化もされた。ほかに『私は存在が空気』など。

あなたもきつと、騙される！

## 無事に返してほしければ

白河三兔・著



10月25日発売  
 定価：本体1,400円＋税  
 四六判／224ページ  
 ISBN978-4-09-386525-8

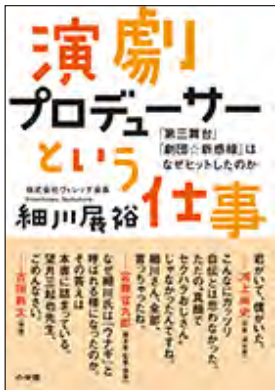
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386525>

死んだはずの長男を誘拐したという一本の電話が、平穏なはずだった一家に波紋を投げかける。あの日、川に行かなければ……。妻は不倫していたのか？ あの子は自分の子なのか？ 俺が殺してしまったのだろうか？ 疑惑と後悔が渦巻く中、警察が待機している自宅から、長女までもが連れ去られてしまった！ やがて事件は思ってもみなかった展開を迎える。

連載時から話題沸騰。まさに予測不能、反転しながら連鎖する、誘拐が誘拐を呼ぶ連作ミステリー！

### ◆白河三兔（しらかわ・みと）

2009年『アールの底に眠る』で、第42回メフィスト賞を受賞しデビュー。2012年『私を知らないで』が『おすすめ文庫王国2013』のオリジナル文庫大賞BEST1に選出され、ベストセラーになる。近著に、『他に好きな人がいるから』（祥伝社）がある。



10月25日発売  
 定価：本体1,400円＋税  
 四六判／305ページ  
 ISBN978-4-09-389780-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09389780>

◆細川展裕(ほそかわのぶひろ)

1958年、愛媛県生まれ。1981年関西大学社会学部卒業。レコード会社を経て、1985年幼なじみでもある鴻上尚史が主宰する「第三舞台」に参加。2000年には、「劇団☆新感線」を運営する株式会社ヴィレッチの代表取締役役に就任。現在会長を務める。これまでに約220万人の集客を実現してきた演劇プロデューサー。

「劇団☆新感線」の舞台裏、すべて明かす！  
**演劇プロデューサーという仕事**  
 「第三舞台」「劇団☆新感線」はなぜヒットしたのか  
 細川展裕・著

大阪のローカル学生劇団は、なぜ70万人興行のエンタメ集団に化けたのか。小劇場ブームを牽引した「第三舞台」出身で、現在は「劇団☆新感線」の快進撃を支える演劇プロデューサー・細川展裕による自叙伝。

◎推薦コメント  
 君がいて、僕がいた——鴻上尚史(作家・演出家)  
 こんなにガツツリ自伝とは思わなかった。ただの真顔でセクハラおじさんじゃなかったんですね。細川さん、全部、言っちゃったね——宮藤官九郎(脚本家・監督・俳優)

なぜ細川氏は「ウナギ」と呼ばれる様になったのか。その答えは本書に詰まっている。望月三起也先生、ごめんなさい——古田新太(俳優)



10月26日発売  
 定価：本体900円＋税  
 四六判／128ページ  
 ISBN978-4-09-310876-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09310876>

◆柳澤英子(やなぎさわえいこ)

料理研究家、編集者。52歳のときに食を楽しむ独自の食事法を始め、1年間で26キロの減量に成功。そのとき食べていたレシピをまとめたレシピ本「やせるおかず作りおき」シリーズは累計250万部を超える大ヒットに。近著に「柳澤英子のやせるおつまみ3行レシピ」(マガジンハウス)など。

料理の余計な手間とムダをメッタ切り！  
**料理のその手間、いりません**  
 台所の呪いを解く方法  
 柳澤英子・著

現代女性にかけられているさまざまな呪いのなかでも、料理カンケイの呪いは強力。だから女性たちは、お総菜や冷凍食品を買おうと、罪悪感におそわれてしまう…。

「そんな呪いから自由になれ！」と叫ぶのは、徹底して効率優先の調理法を説いてきた「やせるおかず作りおき」シリーズの柳澤さん。

「生のにんにく、いらない」「きのこは袋から出さない」「見えない努力はいらない」——ええええええ？？

本書では、彼女が実践する驚きの台所テクニックと思想を公開。「大事なものは、手を抜くのではなく、手間を抜くこと」(柳澤さん)。これを読めば、あなたの台所仕事は今よりずっとラクに、楽しく、幸せになるはずですよ。



10月26日発売  
 定価：本体1,400円＋税  
 四六判／224ページ  
 ISBN978-4-09-388633-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388633>

◆ボーク重子(ぼーくしげこ)

ICF認定ライフコーチ、アートコンサルタント。福島県出身、米・ワシントンDC在住。ロンドン留学中に現在の夫と出会い、1998年渡米。出産。子育てと並行して自身のキャリアも積み上げ、2004年、アジア現代アートキャリアをオープン。'06年「ワシントン」誌上で、オバマ前大統領(当時は上院議員)と共に、「ワシントンの美しい25人」に選ばれる。現在は、全米・日本各地で、子育て・キャリア構築・ワークライフバランスなどに関する講演会やワークショップを展開中。著書に「世界最高の子育て」などがある。

2020年教育改革で求められる5つの知識  
**「非認知能力」の育て方**  
 心の強い幸せな子になる0〜10歳の家庭教育  
 ボーク重子・著

近い将来、AIが多くの仕事を奪うと言われている今、人だけが持ち得る人間力「非認知能力」を育てることがこそが、これからの教育の必要なこと。2020年教育改革の核もそこにある。

世界に先駆けてこの教育改革を断行したアメリカで子育てをした日本人ママ、ボーク重子さん。娘スカイは、2017年「知力・表現力・コミュニケーション力」などを競う「全米最優秀女子高生コンテスト」で優勝を果たした。子育てを始めたワシントンDCで著者が見た現地の教育は、日本人からすると信じられないものだった。しかし、それこそが子どもの強い心を育み、自分で様々な問題を解決する力をつける教育であることを知る。そして、娘が持つ可能性を伸ばしていくために、家庭でできる5つのことに気がついた。それが、「非認知能力」を育てる鍵だった。



自信をもっておすすめする年齢別えほんの決定版！

語りかけ育児百科

## 0歳のえほん

年齢にあったお話、歌、遊びを紹介。遊びは「いないいないばあ」、手遊び歌は「げんこつやまのためぎさん」「むすんでひらいて」など。お母さんが読み、一緒に歌い、遊ぶことで子どもの健やかな成長を促進します。

## 1歳のえほん

1歳児にあったお話、歌、遊びを紹介。てあそび歌は「いっぽんばし」「しつけは「おふる」、そのほか、動物の写真や乗り物など。お母さんが読み、一緒に歌い、遊ぶことで子どもの健やかな成長を促進させます。

## 2歳のえほん

年齢にあったお話、歌、遊びを紹介します。お話は「おおきなかぶ」、手遊び歌は「あたまかたひざぼん」、生活は「あいさつ」「うんち」等。保護者が読み、共に歌い、遊ぶことで子どもの健やかな成長を促進させます。

## 3歳のえほん

年齢にあったお話、歌、遊びを紹介。生活は「てあらい、うがい、はみがき」、手遊び、体遊びや工作など。絵本を保護者が読み、一緒に歌い、遊ぶことで子どもの健やかな成長を促進させます。



11月1日発売

定価:

本体900円+税(0歳)

本体1,000円+税(1歳)

本体1,300円+税(2歳)

本体1,600円+税(3歳)

AB判

48ページ(0歳) 64ページ(1歳)

96ページ(2歳) 112ページ(3歳)

ISBN978-4-09-726806-2(0歳)

ISBN978-4-09-726807-9(1歳)

ISBN978-4-09-726808-6(2歳)

ISBN978-4-09-726809-3(3歳)

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09726806> (0歳) 09726807 (1歳) 09726808 (2歳) 09726809 (3歳)

「役を生きる」。人間国宝、歌舞伎人生の集大成

## 歌舞伎俳優 二代目 中村吉右衛門

別冊芸談つき  
 中村吉右衛門 / 鍋島徳恭・著

初舞台から70年、播磨屋・中村吉右衛門の記録。写真家・鍋島徳恭が15年かけて撮り続けてきたのは命をかけて芝居と向かい合ってきた当代の姿。台詞まで聞こえてくるような迫力の舞台写真に加え、楽屋や舞台裏、家族とのショットなど満載。別冊の芸談集は、「一谷嫩軍記 熊谷陣屋」の熊谷直実、「菅原伝授手習鑑 寺子屋」の松王丸、「仮名手本忠臣蔵」大星由良之助：など20の演目と当たり役について語り尽した、まさに歌舞伎の歴史に残したい一冊。豪華ケースの中でじっくり堪能できるように一枚一枚をあえて綴じない「綴じなし」にした製本は、吉右衛門丈と何度も打ち合わせてできたこだわりの仕様です。



11月6日発売

定価: 本体23,000円+税

B4判 / 224ページ

ISBN978-4-09-682278-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09682278>

### ◆中村吉右衛門(なかむら・きちえもん)

歌舞伎俳優。昭和19年八代目松本幸四郎(初代白鶴)の次男として生まれる。祖父・初代吉右衛門の養子となり、昭和23年初舞台。陰影に富む演技、朗々たる台詞回しに定評がある、時代物義太夫狂言の第一人者。屋号は播磨屋。

### ◆鍋島徳恭(なべしま・なるやす)

写真家。雑誌・広告でファッション、食など幅広く活躍。2018年11月7日～12月9日ミキモト銀座4丁目本店で写真展「二代目 中村吉右衛門」開催。

人生、何が起るかわからない(本当に)

## 燃えよ、あんず

藤谷 治・著

下北沢の小さな書店・フィクシヨネスには、一癖も二癖もある面々が集っていた。癖の強い店主、筋金入りの「ロリータ」愛読者、大麻合法を真面目に主張する謎の男、大手企業で管理職に就く根暗な美形男性、そして、決して本を買わずに店で油を売り続ける、どこか憎めない女子・久美ちゃん。そんな彼女に新婚間もなく不幸が訪れる。それから十数年。ある日、久美ちゃんがお店にふらりとあらわれた。同じく懐かしい顔を伴って――。



11月8日発売

定価: 本体1,900円+税

四六判 / 418ページ

ISBN978-4-09-386522-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386522>

### ◆藤谷 治(ふじたに・おさむ)

1963年、東京都生まれ。2003年『アンダンテ・モッツァレラ・チーズ』でデビュー。主著に『いつか棺桶はやってくる』(三島由紀夫賞候補)、『船に乗れ!』(本屋大賞ノミネート)、『世界でいちばん美しい』(織田作之助賞)などがある。



11月9日発売  
 定価: 本体1,500円+税  
 四六判 / 288ページ  
 ISBN978-4-09-388635-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388635>

「事実」を疑うことから、バイアス外しが始まる

「日本バイアス」を「外せ!」世界一幸せな国になるための緊急提案15  
 パトリック・ハーラン・著

「少子高齢化」「国防」「原発」「基地問題」「移民」…どれもすべての日本人の未来に直接関わる問題であるにも関わらず、政府も社会も、解決どころか解決につなげる議論さえも先延ばしにしているように見える。アメリカ出身で日本で長く暮らすパットンことパトリック・ハーランが、この国を愛するからこそ考えたいこれらの課題について、「日本の目」「世界の目」双方の視点から、データを基に解決に向けた提案をする。そこで鍵になるのは、自分の中にある「バイアス」に気づくこと。「バイアス」とは偏ったものの見方や、誤解や偏見にも繋がりがねない先入観、思い込みのこと。誰にでも「バイアス」はかかっており、そんな思考ぐせを外すことは簡単ではないが、「事実」をひたすらチェックし、その「事実」をまず疑ってみることが、「バイアス外し」の第一歩になる。池上彰氏による解説文つき。

◆パトリック・ハーラン(ぱとりっく・はーらん)

1970年、米・コロラド州出身。'93年、ハーバード大学比較宗教学部卒業、同年来日。'97年、吉田真と「バックマックス」を結成、多くのテレビ番組で注目を集め、以来、芸人の枠を超え、司会やコメンテーターとしても多くのメディアで活躍している。2012年、池上彰氏の推薦で東京工業大学非常勤講師に就任、コミュニケーションや国際関係に関する講義を行っている。著書多数。



11月14日発売  
 定価: 本体1,400円+税  
 四六判 / 240ページ  
 ISBN978-4-09-388629-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388629>

謎の多い国ロシアの実像を池上彰が解説

池上彰の「世界の見方」ロシア  
 新帝国主義への野望  
 池上彰・著

隣の大国でありながら、ロシアのことを私たちはどこまで知っているだろうか。イギリスに亡命していた元ロシア軍のスパイの男性が毒ガスで殺されたかかったり、国際紛争への介入を繰り返したり。そんなニュースを見ると、「怖い国」と思いがちだがロシアにはそれなりの事情と論理がある、と池上彰は語る。

今のロシアはソ連の時代と同じなのか、違うのか? 絶大な権力を握るプーチン大統領はロシアをどこへ持っていくたいのか?

ロシアという国の基礎基本から、今後ロシアがどのような方針を打ち出しそうかまで、渋谷教育学園渋谷中学校・高等学校、同幕張中学校・高等学校の生徒たちに行った渾身の授業をもとに構成。

◆池上 彰(いけがみ・あきら)

1950年、長野県生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業後、'73年にNHK入局。報道局社会部記者などを経て、'94年より11年間にわたり、『週刊こどもニュース』のお父さん役を務め、わかりやすい解説で人気を集める。2005年NHKを退職し、フリージャーナリストに。名城大学教授、東京工業大学特命教授。著書多数。



11月14日発売  
 定価: 本体1,400円+税  
 四六判 / 200ページ  
 ISBN978-4-09-388643-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388643>

西城秀樹の妻による17年の闘病の真実

蒼い空へ  
 夫・西城秀樹との18年  
 木本美紀・著

63才という早すぎる人生の幕をおろした西城秀樹。  
 2回の脳梗塞を発症後、リハビリを続けてきたことは知られていますが、実はその闘病は17年にもわたり、これまで伝えられてきた以上に過酷なものでした。

明かせなかった本当の病状。  
 家族だけが知るスターの素顔。  
 入院してからも奇跡を信じ祈り続けた最新の3週間…。

ファンの方からの声を励みにステージに立ち続けることを願っていた夫・西城秀樹に替わって感謝の気持ちを伝えたい、そして同じ病氣と闘ったリハビリを続けていらっしやる方とご家族に少しでも参考になることが届けられれば、と著者は筆をとりました。

◆木本美紀(きもと・みき)

1972年、大阪府生まれ。近畿大学理工学部土木工学科卒業後、建設コンサルタントの会社に就職。2001年に退職し、西城秀樹と結婚。3児の母。



最期を見据えた生き様から光を得る人生賛歌

## 海とジイ

藤岡陽子・著



11月15日発売  
 定価：本体1,400円＋税  
 四六判／228ページ  
 ISBN978-4-09-386526-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386526>

舞台は、美しくもありときに恐ろしい顔を見せる海と島。3人のおじいさん、ジイの生き抜く姿とそのジイから想いを受け取る人々の心模様をときに温かくときに激しくときに静かな筆致で描ききります。全3編の物語。

○海神くわだつみ  
 いじめが原因で不登校になってしまった小学四年生の優生。島に暮らす死期が近い曾祖父・清次と優生が交わした二人だけの約束とは……。

○夕風くゆうなぎ  
 70代後半の老医師と20年以上支え続けてきた48歳看護婦の女性。ある日、老医師が失踪し、行き着いたのは瀬戸内の島。追いかけてきた看護婦にもう戻らない、と告げる老医師の覚悟とは。

○波光くはこう  
 すべてを陸上競技に捧げて生きてきたが、怪我で人生どん底になってしまった澤二。逃げるように島で石の博物館を営む祖父の家へ。手伝いながら、今まで知り得なかった祖父の青春時代、親友、そして唯一の後悔を聞き……。

### ◆藤岡陽子(ふじおか・ようこ)

1971年、京都府生まれ。同志社大学文学部卒業。報知新聞社を経て、タンザニア・ダルエスサラーム大留学。慈恵看護専門学校卒業。2009年「いつまでも白い羽根」(光文社)でデビュー。著書は他に「手のひらの音符」(新潮社)、「満天のゴール」(小学館)、「この世界で君に逢いたい」(光文社)など。現在も看護婦として勤務を続ける。

モノのしくみがわかる！ 理数系に強くなる！

## キッズペディア ぐも大百科 もっと大図解

小学館・編



11月16日発売  
 定価：本体3,600円＋税  
 A4変／224ページ  
 ISBN978-4-09-221163-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09221163>

12万部超のベストセラー「ぐも大百科 大図解」に第2弾が登場します！  
 イラスト図解やカラー写真を駆使して、すべてのテーマを前作に収録されていない104項目で構成。話題の最新技術や、未来に受け継いでいきたいさまざまな「しくみ」「つくり」をダイナミックに図解。調べ学習にも役立つわかりやすい解説で、理数系にも強くなります。

見開き1テーマの構成を基本に、ビジュアルで分かりやすく解説。透視図や断面図だけでなく、製品ができるまでの工程もたっぷりお見せします。

「おもな内容」

- 最新技術：アンドロイド、スマートスピーカー、3Dプリンター、ペットロボット、ドローンなど
- 話題のトピック：大浦天主堂(世界遺産)、新国立競技場、チバニアン、宇宙基地など
- 生きもののふしぎ：パンダ、むかわ竜(日本の恐竜)、食虫植物、サメ、カモノハシ、キツツキなど
- 身のまわりのふしぎ：あわポンプ、マンホール、防犯カメラ、折れないシャープペンシルなど

世界とニッポンの「裏」をディープに読む！

## ゴルゴ13×佐藤優Gのインテリジェンス

佐藤優／さいとう・たかを・著



11月21日発売  
 定価：本体1,200円＋税  
 四六判／192ページ  
 ISBN978-4-09-388658-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388658>

世界中のインテリジェンスの専門家に接する佐藤優氏が、「これは敵わない」と瞬時に白旗をあげる人物がいる。それがゴルゴ13、通称「G」だ。ゴルゴの圧倒的な強さの秘密は、奇跡的な狙撃力だけでなく、実はその「インテリジェンス能力」にもある、と佐藤氏は語る。

本書は、ゴルゴの秘密を解き明かすだけでなく、物語の題材としても人気を集めた「トランプ大統領」「貿易戦争」「AI」「仮想通貨」「ドローン兵器」「フェイクニュース」といった旬のテーマについて、インテリジェンスの視点も交えつつ、ディープに解説。その上で、ビジネスパーソンに必要なインテリジェンスの本質と、それを得るための具体的な方策についても提案します。また、「ゴルゴ13」連載50周年を記念し、著者2人による「ゴルゴの謎」を解く特別対談も収録！

### ◆佐藤優(さとう・まさる)

1960年、東京都生まれ。同志社大学大学院神学研究科修士後、外務省に入省し、国際情報局分析第一課などに勤務。「国家の裏―外務省のラスプーチンと呼ばれて」など著書多数。

### ◆さいとう・たかを(さいとう・たかを)

1936年、和歌山県生まれ。'60年、さいとう・プロダクション設立。'68年より「ゴルゴ13」の連載を開始し、50周年を迎える。



10月31日発売  
定価：[本体3,400円]+税  
B5判/投稿本、写真集  
各96ページ  
ISBN978-4-09-388653-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388653>

待望の！バナナマンのラジオ本が発売！！  
ていびーえす じゃんく ばなな びーん  
こーどてん いやーす ぶっく  
GOLD 10 YEARS BOOK  
バナナマン・著  
番組10周年を迎えるTBSラジオ「JUNK バナマンのバナナムーンGOLD」の投稿コーナー「ピロメネス」をまとめたアーカイブと、スタッフが撮った秘蔵写真で構成した写真集をセットしたスペシャルBOOK。



10月25日発売  
定価：[本体1,200円]+税  
新書判/256ページ  
ISBN978-4-09-388649-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388649>

「お墓」がこんなに変わっていたなんて！  
いまだきの納骨堂  
変わりゆく供養とお墓のカたち  
井上理津子・著  
墓じまいや改葬が社会問題となる一方で、急激に増えている納骨堂は、高級マンションと見紛うような外観とカジュアルさで、葬送の常識をどう変えるのか。購入者や僧侶、業者への取材からお墓の最新事情を解き明かす。「お墓、どうしよう？」「どこにしよう？」と悩んでいる人、必読の書。



11月7日発売  
定価：[本体1,900円]+税  
B6変/386ページ  
ISBN978-4-09-504181-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09504181>

身近なことばの由来を知る辞典  
小学館 故事成語を知る辞典  
円満二郎・編  
故事成語870語を収録。中国の故事に由来するものだけでなく、西洋・日本に起源を持つことばも取り上げ、そのことばができたいきさつを詳しく紹介。日常よく見聞きすることばの由来を知ることができる辞典。



10月31日発売  
定価：[本体1,200円]+税  
A5判/128ページ  
ISBN978-4-09-103892-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09103892>

どうせ飲むなら、おいしくて体にいいもの！  
LADY BIRD 小学館実用シリーズ  
温まって、おいしい、フォンダンウォーター  
本場香港から、フルーツ漢方がやってきた！  
楊さちこ・著  
香港人は冷たいものとはならない。果物も乾すと漢方となり保存も利く。香港の知恵と、流行中のHOTフォンダンウォーター（乾果茶）活用方法（ドライ↓温水エキス、そのまま食べる、ホットスムージーや料理に）を提案。



11月7日発売  
定価：[本体1,900円]+税  
B6変/386ページ  
ISBN978-4-09-504183-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09504183>

ことわざは生きるためのヒント！  
小学館 ことわざを知る辞典  
北村孝一・編  
日本・中国・西洋起源のことわざを約1500項目収録。ことわざの背景や使い方の変遷をくわしく解説。類句や対義語、さらに英語例も掲載。「ことわざ」と比喩「天気とことわざ」などの楽しいコラムも豊富。



11月7日発売  
定価：[本体1,900円]+税  
B6変/386ページ  
ISBN978-4-09-504182-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09504182>

四字熟語はこれで自由自在！  
小学館 四字熟語を知る辞典  
飯間浩明・編  
漢字四字の中に深い意味が詰まった四字熟語。日常生活でよく使われる約1200語を収録し、意味と使い方をわかりやすく解説。四字熟語を使いこなすし、文章や会話を豊かなものにするための辞典。

今風メイク「コントウア」これが大正解！

## ボスメイク

JunJunメイクで顔もココロもなめられない女になる  
JunJun・著



インスタフォロワー39万人のヘアメイクアップアーティストが教える、なめられない女の顔とココロを作るメイク法の本。自立した女子に見える顔の作り方を、具体的な道具を提示して写真や図でわかりやすく解説。

11月16日発売  
定価：[本体1,400円]+税  
A5判/128ページ  
ISBN978-4-09-310877-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09310877>

ジャパニーズ・ウイスキーの全てを解説

## ウイスキー・ライジング

ジャパニーズ・ウイスキーと蒸留所ガイド 決定版  
ヴァン・エイケン・ステファン・著  
山岡秀雄・訳/住吉祐一郎・訳

ジャパニーズ・ウイスキーに関する情報を世界に発信し続けている著者が書き下ろした本の翻訳版。ジャパニーズ・ウイスキーの詳細な歴史、日本の全蒸留所の調査データを掲載。発売されたポトルの解説なども掲載。



11月22日発売  
定価：[本体4,200円]+税  
菊判/384ページ  
ISBN978-4-09-388631-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388631>

銭湯未体験者にこそ読んで頂きたい

## 東京銭湯パラダイス

ワンコインでイケる非日常  
さくらいま・著



銭湯初心者・さくらいまが体験取材しながら立派な「銭湯女子」に成長していくレポート漫画「東京銭湯物語」をメインに、銭湯大好きな著名人数名のインタビュー、エッセイなど鉄板の「銭湯エンジョイ」ガイド。

11月22日発売  
定価：[本体1,000円]+税  
A5判/144ページ  
ISBN978-4-09-388651-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388651>

いっだって、僕らは本と生きてきた。  
[P+D BOOKS] 今月のラインナップ

## 水の都

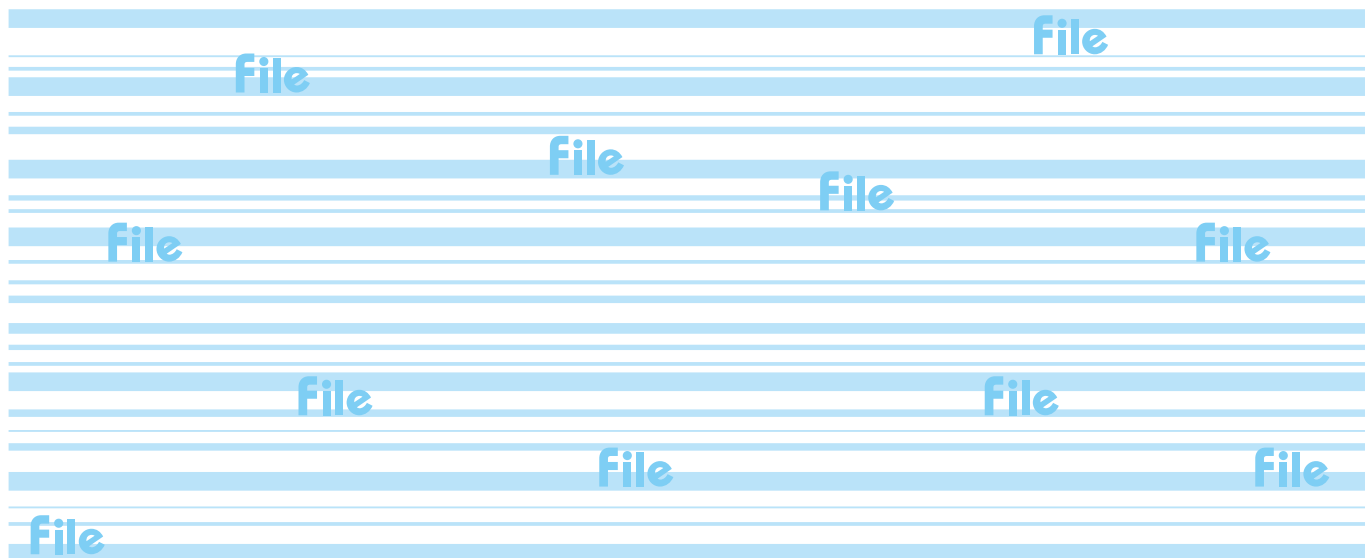
熟年主人公の「私」は大阪府出身ながら生家は郊外、家庭を持ってからは東京暮らしとあって、大阪の街について、実はよく知らない。そこで「私は妻の従弟悦郎さんに昔日の大阪を語って貰おうと会いに出かける。」  
定価：[本体600円]+税 B6判/306ページ  
ISBN978-4-09-352350-9  
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352350>

庄野潤三・著

## 岸辺のアルバム

1977年夏に放送され、辛口ホームドラマとして放送史に燦然と輝く名作。その原作小説は76、77年にかけて東京新聞ほかで連載され、主婦の浮気、レイプなど当時は斬新だったテーマを意欲的に描いている。  
定価：[本体650円]+税 B6判/528ページ  
ISBN978-4-09-352351-6  
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352351>  
11月8日発売 配信（ペーパーバックとデジタルで同時、同価格）  
<http://pdbooks.jp>

山田太一・著





小学館文庫

絵草紙屋万葉堂 初春の雪  
篠綾子・著



◆篠綾子(しのあやこ)  
埼玉県生まれ、東京学芸大学卒。主な著書に『月蝕 在原業平歌解き謎』、『シリーズ物に『更紗屋おりん雛形帖』(2017年第六回歴史時代作家クラブ賞)、『シリーズ賞(賞)』、『代筆屋おいち』、『江戸菓子舗照月堂』など。

11月6日発売  
定価: [本体650円] + 税  
文庫 / 320ページ  
ISBN978-4-09-406574-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406574>

さつきは、二号目の瓦版(読売)に近所での窃盗事件を取り上げた。犯人が「あやかし」だという読売に対抗して真犯人が分かるように書いたため、逆恨みされ兄の喜重郎は刺されてしまう。犯人は逃走した。その次の号を盗賊団「蛇の目」にしようと考えたさつき。すると、以前仕事をしていた栗橋と吉吉堂の伍助が万葉堂に来て、伍助は蛇の目のことを書くなど言い残して去った。その頃、さつきの親友およねは、黒鷲式部という筆名で女流作家としてデビューし、これまでの熱い胸の内を喜重郎に伝えるのだった。一方、さつきは伝蔵への恋心を伝えられずにいた。さつきの仕事と恋の行方を描く、好評シリーズ第2弾!

小学館文庫

こころ過ぎて 白秋と三人の妻  
瀬戸内寂聴・著



◆瀬戸内寂聴(せちうちやくちよ)  
1922年、徳島県生まれ。東京女子大学卒。女子大生・曲愛玲で新潮社同人雑誌『新女性』でデビュー。『たけなご』、『花に閉じこめ』、『寂聴の風景』、『泉鏡花文学賞受賞』、『文化勲章受賞』。

11月6日発売  
定価: [本体980円] + 税  
文庫 / 712ページ  
ISBN978-4-09-406575-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406575>

国民的詩人・北原白秋が没して四年後の一九四六年暮れ、大分県香々地の座敷牢で一人の女性がひっそりと息を引き取った。歌人であり詩人であったその才女の名は江口章子。白秋の二番目の妻でもあった。詩集『邪宗門』をはじめ、数多くの詩歌を残し、膨大な数の童謡や校歌などの作詞も手掛ける一方で、姦通罪による逮捕など様々なスキャンダルにまみれた稀代の天才の陰には、俊子、章子、菊子という三人の妻の存在があった。丹念な取材を元に瀬戸内寂聴が一九八四年に発表した渾身の長編小説に著者の「あとがき」を収録。映画『この道』の原点。

小学館文庫

砂の街路図  
佐々木譲・著



◆佐々木譲(ささきじょう)  
1950年生まれ、79年鉄騎兵、跳んだでオール读物新人賞を受賞しデビュー。90年エトローフ警察急電で日本推理作家協会賞、山本周五郎賞、日本冒険小説協会賞、2002年『武揚伝』で新田次郎文学賞、10年『塵』で直木賞を受賞。

11月6日発売  
定価: [本体630円] + 税  
文庫 / 320ページ  
ISBN978-4-09-406576-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406576>

なぜ父は幼い自分を捨てて失踪し、死んでしまったのか……。母の四十九日を終えた岩崎俊也は、両親が青春時代を過ごした北海道の運河町へと旅立つ。二十年前、父が溺死する直前まで飲んでいた酒場の店主によれば、同じ法科大学漕艇部員だった女性の密葬に参加するために滞在していたらしい。さらに、昭和四十四年に漕艇部で起きたある事件を機に、快活だった父の人格が激変したことを知る。果たして、父は事件に関係していたのか? 家族にさえ隠し続けていた、苦悩と死の真相とは……!?

小学館文庫

白をつなぐ  
まはら三桃・著



◆まはら三桃(まはらみつもも)  
1966年、福岡県北九州市生まれ。『鉄のしづまがはねる』(講談社)で2011年度坪田譲治文学賞。主な著書に伝説のエンドーくん『疾風の女子マネー』(小学館)などがある。福岡市在住。

11月6日発売  
定価: [本体630円] + 税  
文庫 / 304ページ  
ISBN978-4-09-406577-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406577>

駅伝は箱根だけじゃない! 「全国都道府県対抗駅伝」を舞台にした感動の物語。箱根駅伝の余韻が残る一月、広島駅のホームに中学生から社会人までの福岡県を代表する駅伝チームが降りた。原爆ドームと宮島厳島神社のふたつの世界遺産を結ぶコースを走り抜ける「全国都道府県対抗駅伝」に出場するためだった。年代も練習環境も違う選手たちが、それぞれの悩みや葛藤を抱えながらも思いをひとつにゴールへと襷をつなぐ。走者ひとりひとりのドラマとともにレースは展開し、最終区間は胸に迫る意外な結末へ! タイトルの「白」の意味とは? 巻末に駅伝解説者、金哲彦氏のインタビューを掲載。

小学館文庫

**霧**  
 ウラル  
 桜木紫乃・著

北海道最東端・根室は、国境の町である。戦前からこの町を動かしてきた河之辺水産の社長には、三人の娘がいた。長女智鶴は国政を目指す大旗運輸の御曹司に嫁ぎ、次女珠生は芸者を経て相羽組組長の妻となり、三女早苗は金貸しの杉原家の次男を養子にして実家を継ぐことになっている。にわかには解散風が吹いた総選挙で、智鶴の夫・大旗善司は、北方領土の早期返還を公約に掲げ、初当選を果たした。選挙戦を支えたのは、珠生の夫・相羽重之が海峡でかき集めた汚れ金だった。三姉妹はそれぞれの愛を貫き、男の屍を越え生きてゆく。直木賞作家が贈る波瀾万丈エンタメ！



◆**桜木紫乃**(さくらぎ・し) 1965年、北海道生まれ。2002年『雪』で第八回オール読物新人賞を受賞。13年『ホテルローヤル』で第一回直木賞受賞。著書に『氷平線』『凍原』『起終点駅』『ターミナル』『ふたりペナル』など。

11月6日発売  
 定価：本体690円＋税  
 文庫／384ページ  
 ISBN978-4-09-406578-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406578>

小学館文庫

**唐牛伝**  
 敗者の戦後漂流  
 佐野眞一・著

装甲車を乗り越えよ……。その男は国会前に群がった学生たちに咆哮すると、車の上から、警官隊にダイブした。全学連委員長・唐牛健太郎。六〇年安保はこの男の情念が火を付けた。しかし、500万人の男を熱狂させた「政治の季節」は岸信介政権退陣とともに過ぎ去る。ともに闘った若者たちは社会に戻り、高度経済成長を享受した。唐牛健太郎だけはヨットスクール経営、居酒屋店主、漁師と職を変え、日本中を漂流した。彼はなぜ、何者かになることを拒否したのか。

◎解説「敗者への深い想い」——川本三郎(評論家)



◆**佐野眞一**(さの・しんいち) ノンフィクション作家。1997年、『旅する巨人』宮本時と流石敏三で大宅賞を受賞。2009年、『甘粕正彦 乱心の曠野』で講談社ノンフィクション賞を受賞。

11月6日発売  
 定価：本体870円＋税  
 文庫／576ページ  
 ISBN978-4-09-406579-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406579>

小学館文庫

**仁義なき宅配**  
 ヤマトVS佐川VS日本郵便VSアマゾン  
 横田増生・著

いまや日本最大の成長産業とも言われる宅配ビジネス。ヤマト運輸、佐川急便、日本郵便の大手三社は日々、どこよりも「速く安く多く」運ぶための苛烈なシェア争いを行っている。だがその一方で、アマゾンをはじめとするネット通販の「即日宅配」まで可能にする宅配業界の現場は、いままでもべールに包まれたままだった。そこで著者は、宅配ドライバーの助手に扮し、あるいは物流センターのバイトとして働くという、「潜入労働ルポ」を敢行する。そこで見えてきた、宅配戦争の「光と影」とは。ユニクロ潜入記者が放つ、衝撃のビジネス・ノンフィクション。



◆**横田増生**(よこた・ますお) 1965年、福岡県生まれ。関西学院大学を卒業後、米アイオワ大学ジャーナリズム学部で修士号を取得。物流業界紙編集長を経てフリーに。主な著書に『ユニクロ潜入』など。

11月6日発売  
 定価：本体730円＋税  
 文庫／352ページ  
 ISBN978-4-09-406580-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406580>

小学館文庫(キャラクターン！)

**夢探偵フロイト**  
 殺人事件！  
 内藤了・著 / SVO5・イラスト  
 女性が髪を切られる猟奇的殺人事件を追う！

定価：本体630円＋税 336ページ  
 ISBN978-4-09-406582-4  
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406582>

**死神憑きの浮世堂迷宮の戻り人**  
 中村ふみ・著 / 雪リコ・イラスト  
 人形修理師は過去の記憶に囚われる――

定価：本体580円＋税 256ページ  
 ISBN978-4-09-406583-1  
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406583>

**BANANA FISH #1**  
 小笠原みく・著 / 吉田秋生・原作 / 瀬古浩司・脚本  
 Project BANANA FISH・監修  
 大人気アニメを完全ノベライズ！

定価：本体680円＋税 320ページ  
 ISBN978-4-09-406584-8  
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406584>

**図書室の神様たち**  
 櫻井いよ・著 / ところち・イラスト  
 過去と現在が交錯する図書室で奇跡の青春ラブストーリー

定価：本体540円＋税 224ページ  
 ISBN978-4-09-406585-5  
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406585>

11月6日発売 文庫版